

ふれあいKAWACHIネット

第66号 令和元年7月
発行：河内教育事務所
ふれあい学習課
後援：宇都地区生涯学習研究会



社会教育主事リレートーク

教えてあなたの学区の「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立河内中学校

山田 光

河内地域学校園は、明治6年創立の「岡本小学校」、昭和50年創立の「岡本西小学校」と昭和61年創立の「河内中学校」で構成されており、地域の教育力を活用した学校教育活動や、地域で子どもを育む地域教育活動の充実を図るために活動しています。



主な活動を紹介すると、食農体験指導アドバイス（さつまいも苗植え・収穫）、学習指導補助（書写・ミシン指導）、読書活動支援（図書館の整備・読み聞かせ等）、学校内樹木の剪定、整備・グリーンカーテン設置・ピオトープ除草作業などです。

このように河内地域学校園は主体的に学校に関わってくださる、そして協力を惜しまない「ヒト」であふれています。こうした「ヒト」に支えられて、今後も河内地域学校園は発展し続けていくことでしょう。

教えてあなたの学区の

「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立城山中央小学校

高橋 浩史

城山地区は、市の西部に位置し、大谷石を産業として栄えてきた街です。近年、メディアでも取り上げられ、「大谷」が再注目を浴びるようになったことで、観光客も増えてきました。また、昨年、「大谷石文化」が日本遺産に認定されたこともあり、今、大きな賑わいを見せています。



大谷は、奇岩群を始め、日本最古の石仏と言われる大谷寺の摩崖仏や、戦後、平和復興を祈って彫られた高さ約27mの平和観音、幻想的な地下空間が広がる大谷資料館、大谷石を使った様々な建造物など、歴史や文化を感じさせてくれるものであふれています。

歴史と文化が息づく街「大谷」。宇都宮のよさを再発見できる魅力が詰まっています。

河内地区人権教育指導者一般研修

6月6日（木）「犯罪被害者と人権」をテーマにした講演と、宇都宮女子高校 稲見 百音 さんによる人権作文の優秀作品の朗読を行いました。1994年6月に起きた松本サリン事件の被害者であり、人権侵害を受けた経験をもつ河野 義行 氏が講師を務めました。その内容は、当時受けられた被害の様子や、その後犯罪者扱いされた生々しい体験に関するものであり、報道により世論にまで犯罪者扱いされたこと、絶望的な状況にあっても自分を信じてくれる人が周りにいて救われたこと、などでありました。参加者アンケートからも、「報道改革は急務だと思う。」「一人の強さではなく、支えられた強さ。つまり、支える社会があれば守られる人権がある。」などの意見があったところです。

今後も、様々な人権問題に取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。



河内地区ふれあい学習推進会議

6月28日（水）、第1回河内地区ふれあい学習推進会議を開催しました。管内市町におけるふれあい学習を一層推進するため、今年度は「放課後子ども教室の更なる活発化を目指して」をテーマに設定し、7名の委員による3回の会議及び、ふれあい学習ネットワークを開催する予定です。本情報紙でも成果等についてお伝えしていきます。



河内地区ふれあい学習推進委員（順不同、敬称略）

- 箕輪 好恵（宇都宮市教委生涯学習課）
- 岩上 幸代（宇都宮市教委生涯学習課）
- 諏訪 満里（上三川町教委生涯学習課）
- 加藤 慈子（陽南小放課後子ども教室）
- 橋本 麻由（瑞穂台小放課後子ども教室）
- 吉田 由美（明治放課後子ども教室）
- 塩澤 美津子（明治南子ども教室）

ふれあい学習に関する情報をお待ちしています。

生涯学習に関すること、学校と地域の連携・協働に関すること、社会教育主事（有資格者）として頑張っている〇〇さん等の情報をお寄せください。

河内教育事務所ふれあい学習課

TEL 028-626-3183

